学校番号	1202

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	(学) 基礎国語	単位数	(3)単位	年次	1年次
使用教科書	なし						
副教材等	五訂版　漢字検定５～２級対応　常用漢字ダブルクリア（尚文出版） カラー版新国語便覧（改訂５版）（第一学習社） コスモトピア						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

基礎国語では、小学校や中学校で学ぶ基本的な漢字や語彙、知識を身につけ、文章を正しく読むという力を身につけて欲しいと考えています。宿題(漢字ワーク・作品読解プリントの予習など)は授業のベースとなる作業ですのできちんと取り組みましょう。授業についてはしっかりと説明を聞き指示に従ってください。授業内容が理解できたかどうかは、授業中の取り組みをファイルでチェックし(教材プリントはファイルしてもらいます)定期テストと主体的に取り組む態度で判断します。わからないことは、積極的に質問してください。

2　学習の到達目標

言語活動を通して、国語で的確に理解し、表現する資質・能力を次のとおり育成することをめざす。
【知識及び技能】
・社会生活に必要な漢字や語彙力、基礎的な読解力を定着させる。
【思考力、判断力、表現力等】
・適宜文章を書き、それを発表することで、書く力や話す力を育み、自分の考えを深めることができる。
【学びに向かう力、人間性等】
・評論、小説、韻文などの幅広い分野の教材に触れて言語感覚を磨こうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・漢字検定 5～4 級程度の漢字を読み書きできる。 ・文章を理解するために必要な語句の修得や、基礎的な文法の知識を身につけている。	・発表や発問に対して話し、的確に聞き取ることができる。また、他者と話し合い、自分の考えをまとめ、深めている。 ・板書の内容を踏まえてノートに内容を正確に写すことができる。 ・自分の感想や意見を書くことができる。	・授業を集中して聞き積極的に取り組み、国語の学び直しについて自ら学ぶ意欲がある。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

４　学習の活動

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1	学び直し ［教材］ コスモトピアプリント	a:小学校程度の漢字の読み書きができる。文章を正しく読むのに必要な語彙力を身につけることができる。 b[話／聞]:正確に音読し、作品の内容を読み取ることができる。 c:プリントを予習し、回答している。また、作品の感想を書くことができる。	定期考査 小テスト 授業課題	ワークシート 授業課題	授業観察 ワークシート 振り返りシート
2	学び直し ［教材］ コスモトピアプリント	a:　中学校程度の漢字の読み書きができる。また、日本語の基礎的な文法を学ぶことができる。 b[書]:様々なジャンルの文章に関する問題に取り組むことができる。 c:プリントを予習し、回答している。	定期考査 小テスト 授業課題	ワークシート 授業課題	授業観察 ワークシート 振り返りシート
3	学び直し ［教材］ コスモトピアプリント	a:古文、漢文の基礎知識を身につけることができる。 b[読]:中長文の文章や文学作品、古典作品に触れ、鑑賞する力を高めることができる。 c:プリントを予習し、回答している。	定期考査 小テスト 授業課題	ワークシート 授業課題	授業観察 ワークシート 振り返りシート

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間

・話すこと／聞くこと　…　（３５）時間

・書くこと　…　（２５）時間

・読むこと　…　（４５）時間